

LIFESAVER[®]

ボトル

瞬時に
綺麗な水
に濾過

ウィルス・
細菌・シスト
寄生虫を
除去



英国で
発明・設計
製造され
世界中で
特許取得



LIFESAVER® ボトルは、細菌、ウイルス、シスト、寄生虫、カビなどを水から除去します。

LIFESAVER® 浄水器は、米国環境保護庁（EPA）が推奨するNSFプロトコル231に適合しています。LIFESAVER® ボトルは、細菌を99.9999% (Log 6) 以上、ウイルスを99.99% (Log 4) 以上、シストを 99.998% (Log 4.8) 以上濾過します。

LIFESAVER® ボトルはFAILSAFE™ 技術を採用しています。このため、カートリッジの交換が必要になると濾過水が出なくなり、簡単に交換時期が分かります。カートリッジが寿命に到達するとフィルターは水を通さなくなります。このため、フィルターが汚染物を濾過しているかどうかを毎回心配する必要はありません。

目次

- 5 LIFESAVER®ボトルのプライミング
(使用前の準備)
- 6 日常的な使い方
: LIFESAVER®ボトルのプライミング後
- 9 活性炭フィルター
- 9 新しい活性炭フィルターの装着方法
- 10 メンテナンスとお手入れ
- 10 ボトルの洗浄方法
- 12 カートリッジの損傷の確認方法
- 膜の状態の確認
- 13 新しいカートリッジの装着方法
- 14 ノズルの交換方法
- 15 保管期間
- 16 耐用期間
- 17 1ヶ月以上の長期保管
- 18 極端な温度
- 19 LIFESAVER®テクノロジー
- 20 性能および技術データ
- 21 よくある質問
- 23 保証
- 24 お問い合わせ先

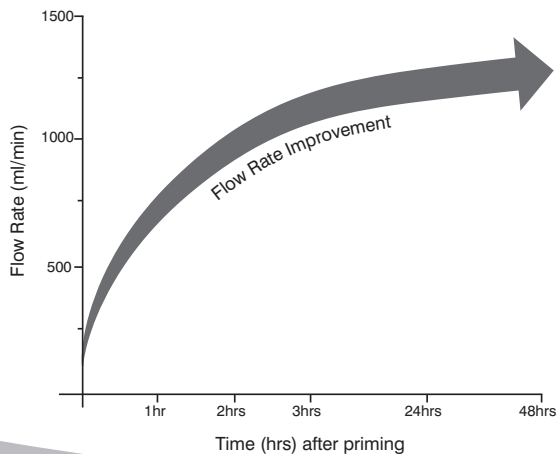
重要

LIFESAVER® ボトルを使用する前に、このマニュアルを必ずご一読ください。

LIFESAVER® ボトルのプライミング

プライミングは重要な手順です。必ず、購買日から3年以内*で、かつボトルを飲料用としてご使用になる前に行ってください。カートリッジの膜には、製造過程でグリセリンが塗布されています。これは、ボトルがプライミングされるまでの間、膜を保湿するためです。プライミング中にカートリッジに水を通すことで、グリセリンを取り除きます。グリセリンは天然の食品原料であり無害ですが、ボトルのプライミングに使用した水は飲まないでください。ボトルからグリセリンを完全に除去するために、必ずマニュアル記載の手順に従ったプライミングを行ってください。これにより、カートリッジの水が流れ出る側に細菌が繁殖することを防ぎます。

*ただし、ホイル包装のカートリッジを購入した場合を除きます。

LIFESAVER® ボトルのプライミング後の時系列流量改善グラフ**LIFESAVER® ボトルのプライミング（使用前の準備）**

- 1 ポンプベースを緩め、ボトルから取り外します。ボトルの縁から2~3センチ下のところまで水を入れます。ポンプベースを元のようにボトルに付け直した後、10分間そのままの状態待ちます。



- 2 10分経過したら、ポンプベースを緩め、ボトルから水を抜いて空にします。再び、ボトルの縁から2~3センチ下のところまで水を入れ、ポンプベースを元のようにボトルに付け直します。



- 3 ボトルをシンクや排水溝などの排水設備のある場所で持ち、スナップ・フィット蓋をぼんと開け、清潔な手や歯でノズルを開けます。ポンプハンドルを回してロックを解除し、最大4回までポンプします。しばらくすると、ノズルから水が流れ始めます。この水は捨ててください。



- 4 水がほとんど出なくなったら、さらに4回ポンプして水の流れを増やします。ノズルを下向きにしてボトルの中に2~3センチの水が残っている状態になるまで続けます。



- 5 ステップ2から4をさらに2回繰り返します。

日常的な使い方 : LIFESAVER®ボトルのプライミング後

プライミング後、ボトルに水を満たしてください。汚濁の少ない水の方が流れ出る水の流れも速く、カートリッジの寿命も長くなります。ボトルに注水する間はノズルを清潔に保ち、汚れるのを防ぐためスナップフィット蓋を閉じておいてください。



- 1 ボンプベースを緩め、ボトルから取り外します。青のプレフィルター spons を通して、縁から2~3センチ下のところまで水を入れます。ボトルに水が満たされると流れが速くなります。ポンプベースを元の位置に戻します。



- 2 スナップフィット蓋を開き、4~6回ポンプします。



- 3 ボトルから直接飲む場合には、ノズルを歯で開けます。清潔なカップに水を注ぐ場合は、清潔な手でノズルを開けてください。



- 4 使用中に水の流れを良くするには、さらに4~6回ポンプします。

▲ 注意

- ボトルを効果的に使うためには、4~6回ポンプするだけで十分です。水の流れを良くしたい場合、最初に必ずノズルを開けて再ポンプが必要かどうかを確認してから、再ポンプを行うようにしてください。上記の手順でポンプしても水の流れがよくなる場合には、ボトルの洗浄が必要な可能性があります（ボトルの洗浄方法に関しては10ページを参照してください）。あるいはカートリッジの寿命が近づいている可能性があります（Failsafeテクノロジーに関しては19ページを参照してください）。
- ボトルから水が流れ出せない場合には、ポンプしないでください。ボトルに過度な圧力がかかり、その結果製品に過剰な負荷がかかります。ボトルの圧力を下げるには、ポンプベースをシューッという音が聞こえるまで1/4ほど回転させて緩めます。緩めている間は、ポンプベースとボトルをしっかり持ってください。
- ポンプ、ノズル、スナップフィット蓋が正しい位置にある状態でボトルを密閉し、ボトル内に常に2~3センチの水を残すことでカートリッジの膜を保湿してください。保湿しないと、膜が乾燥してナノフィルターの穴が塞がるため、濾過水が出なくなります。この場合は、保証の対象とならず新たなカートリッジの購入が必要となりますので十分ご注意ください（保管方法に関しては、16ページを参照してください）。
- ボトルが空の時には、絶対ポンプしないでください。

LIFESAVER® ボトルの各部の名称



活性炭フィルター

新しい活性炭フィルターの装着方法

活性炭フィルターには、微量元素である塩素、殺虫剤、各種重金属を低減させ、味やにおいを改善する高性能の活性炭を使っています。

- ポンプベースを緩め、ボトルから取り外します。ボトルから完全に水を抜きます。
- ボトルの底を持ったままボトルを垂直上向きに立て、スクリュートップが上にくるようにします。
- スクリュートップを緩め、ボトルシェルから取り外します。この時、カートリッジが手の中に落ちてきます。慎重にボトルシェルとカートリッジを平坦な面に置きます。
- スクリュートップの下側に、新しい活性炭フィルターをねじ込みます。古い活性炭フィルターが付いている場合には、このタイミングで取り外して廃棄します。
- ボトルを再び組み立てます。ボトルシェルを垂直下向きにして、スクリュートップが下にきていることを確認した後、カートリッジを挿入します。ボトルシェルの先端の4つの目印にカートリッジがしっかりとハマるまで、カートリッジをひねります。片手でカートリッジを押さえ、スクリュートップを所定の位置にねじ込みます。スナップフィット蓋を閉じます。
- ポンプベースをボトルに再装着します。

装着後、ボトルから流れ出る水に灰色・黒色の粒子が含まれていることがあります。これは無害な炭素粒子で、活性炭フィルターを2~3回使用するとなくなります。

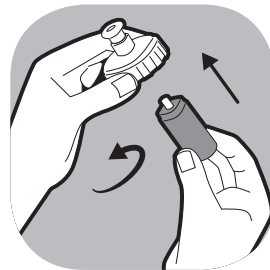
▲ 注意

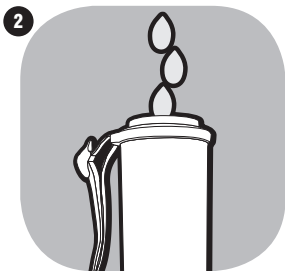
破損の恐れがありますので、活性炭フィルターを締めすぎないでください。

▲ 注意

長期保管中に、ボトル内部に活性炭フィルターを残しておく、微生物が発生する可能性があります。これはボトルから発生するのではなく、使用者の唾液から発生するものになります。このため、LIFESAVER® ボトルを長期保管する際には、必ず活性炭フィルターを取り外し、廃棄してください。

1





▲ 注意

保護メッシュから内部のカートリッジの膜に触らないで下さい。こうすると膜の損傷を起し、保証が無効となりますので十分ご留意ください。カートリッジに汚れやごみが付着しないようにしてください。

メンテナンスとお手入れ

塵や砂、その他の摩耗させる異物がボトルに入らないようにしてください。もしこのような異物が入った場合にはすぐに取り除いてください。ボトルに摩耗させる異物が残っていると、リングが早く摩耗し、水が漏れるようになります。この場合は保証の対象とならず交換部品の購入が必要となります。

ポンプベースのOリングの摩耗が進んできたなら、ボトルシールの外側の縁に薄くシリコングリスを塗ってください。これによりボトルが密閉され、漏れを防ぐことができます。シリコングリスを塗っても漏れが続くようであれば、新しいOリングと交換してください。

カートリッジを使用していくと、そのカートリッジの表面には、汚れやごみが付着します。これらの固着を防ぐためには、ボトルを定期的に洗浄してください。

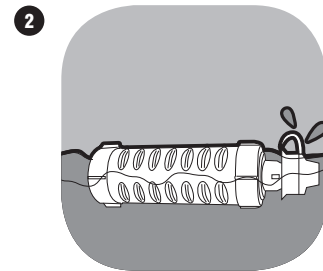
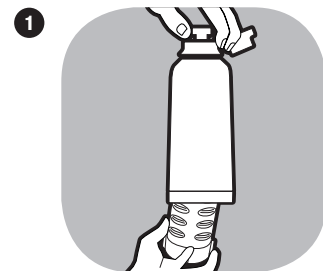
屋外でのボトルの洗浄方法

- スナップフィット蓋を閉じた状態で、ポンプベースを緩め、ボトルから取り外します。①
- 青のプレフィルタースポンジを通して、なるべく汚濁の少ない水をボトルの半分まで入れ、ポンプベースを元の位置に付け直します。②
- 中の水をボトルの内側に沿ってゆっくりと回し、カートリッジの表面を水で濡らします。
- ポンプベースを緩めて外し、ポンプ穴から水を捨てます。必要に応じてこれを繰り返します。

屋内の清潔な環境でのボトルの洗浄方法

- ポンプベースを緩め、ボトルから取り外します。
- ボトルの底を持ったままボトルを垂直上向きに立て、スクリーントップが上にくるようにします。
- スクリュートップを緩め、ボトルシールから取り外します。この時、カートリッジが手の中に落ちてきます。カートリッジをボトルシールから取り外し、慎重にボトルシールを平坦な面に置きます。①
- スナップフィット蓋が閉じていることを確認して、スクリーントップをカートリッジの端に直接ねじ込みます。これにより、洗浄中にカートリッジの無菌水が入っている部分に汚濁した水が入るのを防ぎます。
- カートリッジを温水に30分間浸けま。カートリッジを水中で軽く動かし、汚れやごみを取り除きます。②
- カートリッジを清潔な流水ですすいだ後、涼しいところに4時間置いて乾燥させます。
- カートリッジを乾燥させている間、すべてのプラスチック部品を中性洗剤と柔らかい布を使って温水で洗います。清潔な流水でしっかりとすすぎ、1時間置いて乾燥させます。
- ボトルを再び組み立てます。カートリッジの端からスクリーントップを外します。ボトルシールを垂直下向きにして、カートリッジを挿入します。

- ボトルシールの先端の4つの目印にカートリッジがしっかりと合はまるまで、カートリッジをひねります。片手でカートリッジを押さえ、スクリーントップを所定の位置にねじ込みます。スナップフィット蓋を閉じます。
- ボトルにポンプベースを再装着します。



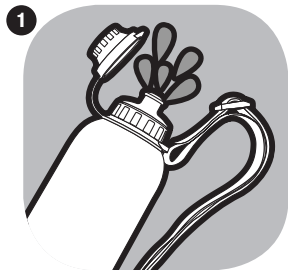
カートリッジの損傷の確認方法

超濾過膜は、堅牢なカートリッジ内に装着され、長期間耐用できる設計となっています。しかし、扱い方を誤るとカートリッジが壊れる恐れがあります。

ボトルに衝撃が加わった場合、またはボトルが損傷した疑いがある場合には、膜の状態を必ず確認してください。

▲ 注意

ボトルに衝撃を与えたり、カートリッジに異物を挿入したりしないでください。



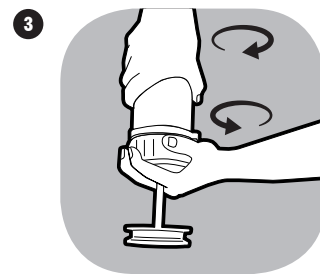
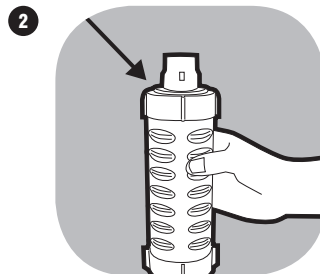
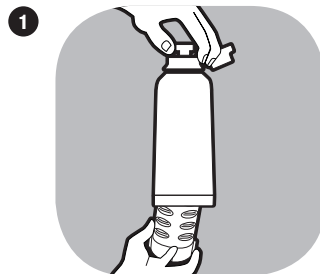
膜の状態の確認

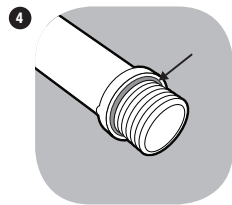
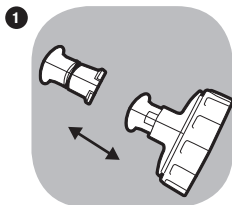
- ポンプベースを緩め、ボトルから取り外します。青のプレフィルタースポンジを通して、縁から2~3センチ下のところまで水を入れます。ポンプベースを元の位置に戻します。
- 膜の状態を確認している間、スクリュートップが上にくるようにして、ボトルを垂直上向きに保持してください。
- スナップフィット蓋を開き、4~6回ポンプします。
- 清潔な手でノズルを開き、水を流します。水の出が悪くなったなら、再び4~6回ポンプし、ボトルから完全に水を抜いてください。
- ノズルから水が噴き出してスムーズに流れない場合には、ノズルから水と共に空気が排出されています。①この場合、カートリッジに損傷が発生しています。ボトルの使用をただちに停止し、カートリッジを交換してください（新しいカートリッジの装着方法に関しては、13ページを参照してください）。
- 水平あるいは垂直状態でボトルの1/4まで水が入っているにもかかわらず、通常より水の流れが遅い水が出ている場合には、汚れやごみの付着が原因の場合があります。この場合はボトルを洗浄して下さい。ボトルを洗浄しても水の流れが通常より遅い場合には、カートリッジの寿命に達した可能性があります（FAILSAFE™技術に関しては19ページを参照してください）。

新しいカートリッジの装着方法

- ポンプベースを緩め、ボトルから取り外します。ボトルから完全に水を抜きます。
- ボトルの底を持ったままボトルを垂直上向きに立て、スクリュートップが上にくるようにします。
- スクリュートップを緩め、ボトルシェルから取り外します。この時、カートリッジが手の中に落ちてきます。カートリッジを取り外し、リサイクル可能なプラスチックごみとして廃棄します。
- すべてのプラスチック部品を中性洗剤と柔らかい布を使って温水で洗います。清潔な流水でしっかりとすすぎ、1時間置いて乾燥させます。
- 新しいカートリッジを包装材から取り出します。カートリッジの先端に白のフラットシールが付いていることを確認してください。
- ボトルを再び組み立てます。ボトルシェルを垂直下向きにして、カートリッジを挿入します。ボトルシェルの先端の4つの目印にカートリッジがしっかりとハマるまで、カートリッジをひねります。片手でカートリッジを押さえ、スクリュートップを所定の位置にねじ込みます。スナップフィット蓋を閉じます。
- ボトルにポンプベースを再装着します。④カートリッジのプライミングの準備が整いました（使用前のプライミングについては5ページを参照してください）。

屋外で新しいカートリッジを挿入すると、汚れが付着するリスクが高まります。カートリッジを交換する際には、手が清潔で乾いていること、スナップフィット蓋が閉まっていることを確認してください。





ノズルの交換方法

ボトルのノズルは無味無臭、交換可能で、歯で噛んでも破損しにくいように設計されています。

- スナップフィット蓋を開けます。
- ノズルを引き出し、リサイクル可能なプラスチックごみとして廃棄します。
- 包装材から新しいノズルを取り出し、水で濡らします。
- ノズルの固定用突起（4カ所）をスクリュートップのつなぎ目と合わせ、ノズルをしっかりと挿入します。

ヒント：装着前にノズルの外側に少量のシリコングリースを塗ると、ノズルの装着と使用が容易になります。

ポンプのメンテナンス

ボトルのポンプは繰り返しの使用に耐えられるように設計されています。ただし、時間の経過と共に、ポンプの動きが硬くなる場合があります。ポンプのメンテナンスは下記の手順で行ってください：

- ポンプベースを緩めてボトルから取り外し、ボトルから完全に水を抜きます。
- 片手にポンプチューブを持ち、もう片方の手でポンプベースを緩め、ポンプチューブから引き抜いて外します。
- ポンプシャフトの最上部にある、黒いOリングに少量のシリコングリースを塗布します。
- 赤いOリングが、ポンプチューブのねじ部奥に正しくはめられていることを確認します。
- ポンプシャフトの上にポンプチューブを合わせ、ポンプベースを元の位置に付け直します。
- 締めすぎないようにしてください。

保管期間

標準包装のカートリッジ

未使用のボトルは、購買日から最長3年まで保管することができます。プライミングは重要な手順です。必ず、購買日から3年以内*で、かつボトルを飲料用としてご使用になる前に行ってください。

3年以上保管すると、ボトルの膜が乾燥してナノフィルターの穴が塞がるため、濾過水が出なくなります。

アルミホイルで包装されたカートリッジ

アルミホイルで包装されたカートリッジは、高い保湿性能を持っています。このため、購入時の密閉状態のままであれば、保管期間は購買日から最長10年間になります。

標準包装の活性炭フィルター

純正のポリエチレン包装に密封された活性炭フィルターは、保管条件にもよりますが、購買日から約3年間保管することができます。開封状態では、活性炭フィルターは最長2ヶ月で使用できなくなります。炭素は天然の吸収体のため、開封状態では周囲の空気から汚染物質を吸収します。

アルミニウムで包装された活性炭フィルター

アルミホイルで包装された活性炭フィルターは、高い保湿性能を持っています。このため、購入時の密閉状態のままであれば、保管期間は購買日から最長10年間になります。アルミホイル包装を開封した場合でも、活性炭フィルターは付属のジップロック袋に密閉すれば、3年間保管することができます。

耐用期間

カートリッジ

理想的な条件下において、カートリッジは仕様で決められた量の水を濾過します。例えば、4000リットルのカートリッジであれば、約3年7ヶ月使用することができます。これは、WHOの飲用水推奨の指針*にある通り、1日に3リットル濾過することを前提としています。

活性炭フィルター

各活性炭フィルターは、250リットルの水を濾過します。1日に3リットル濾過すると仮定した場合、活性炭フィルターは約2ヶ月半使用することができます。

*これは、ボトルのカートリッジが、保管指示に従って保湿され、メンテナンスとお手入れの順序に従って確実に保守された場合のおおよその寿命です。

保管

ボトル

ご使用になる前、ボトルは直射日光を避けて乾燥した場所で保管してください。使用開始後は、極端に高い温度や低い温度に晒さないでください。

ポンプ、ノズル、スナップフィット蓋が正しい位置にある状態でボトルを密閉し、ボトル内に常に2~3センチ以上の水を残してカートリッジの膜を保湿してください。保湿しないと、膜が乾燥してナノフィルターの穴が塞がるため、濾過水が出なくなります。この場合は保証の対象とならず、新しいカートリッジの購入が必要となります。

水は劣化するので、ボトルの水は定期的に取り換えてください。使用していないボトルは、理想的には5~20℃の涼しい、乾燥した場所で保管してください。

活性炭フィルター

活性炭フィルターの包装を開封したら、スペアの活性炭フィルターをアルミホイルのジップロック袋もしくは密閉容器に保管してください。これにより最長3年間保管することができます。開封状態では、活性炭フィルターは2ヶ月で使用できなくなります。

1ヶ月以上ボトルを保管する場合には、活性炭フィルターを取り除き、廃棄してください。次回使用する際に、新しい活性炭フィルターと交換してください。

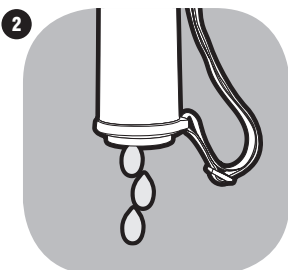
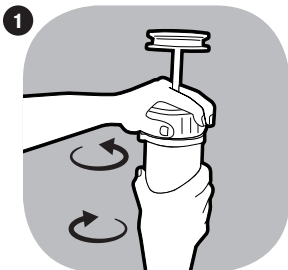
保管（続き）

ボトルを再使用する前に：

- 再使用前にボトルを洗浄します（ボトルの洗浄方法に関しては10ページを参照してください）。
- 再使用前に、新しい活性炭フィルターと交換してください（新しい活性炭フィルターの装着方法に関しては、9ページを参照してください）。
- ボトルが12ヶ月以上使用されずに保管されていた場合には、再使用前に新しい青のプレフィルタースポンジを装着し、ノズルを洗剤と温水で洗ってください。

長期保管時のカートリッジへの硬化塩分の付着防止

硬水地域では長期の保存により、カルシウム、マグネシウム、塩分などがカートリッジの膜の上や内部で結晶化します。これを防止するには、ポンプ、ノズル、スナップフィット蓋が正しい位置にある状態でボトルを密閉し、常にボトルに2~3センチ以上の水を残し、カートリッジの膜を保湿しておきます。



極端な温度

低温

使用を始めた後のボトルは、凍結させないでください。凍結した場合、カートリッジは正常な状態ではなくなります。ボトルが凍結した疑いがある場合には、12ページの膜の状態の確認を行ってください。

高温

ボトルを長時間、直射日光に晒さないでください。

動作時および保管時の最低、最高温度に関しては、20ページの性能および技術データを参照してください。

LIFESAVER®ボトルの輸送

ボトルを飛行機内に持ち込む際には、以下を行ってください。

- シューツという音が聞こえるまでポンプベースをゆっくり1/4ほど回転させて緩め、ボトルから圧力を抜いてください。① 緩めている間、ポンプをしっかり押さえおいてください。
- ポンプを外します。
- ボトルから完全に水を抜きます。②
- ポンプベースを元の位置に戻します。
- ポンプベース、スクリュートップ、スナップフィット蓋が密封されていることを確認します。
- 衝撃が加わらないように、預けるか、機内持ち込み荷物内にしっかりと梱包して入れてください。
- 目的地に到着した後、ボトルに2~3センチほどの水を入れます。③
- 再使用前に、膜の状態の確認を行ってください。

FAILSAFE™ テクノロジー

ボトルはFAILSAFE™テクノロジーを採用しています。カートリッジの交換時期が近づくと、以下のようにして知らせます。カートリッジの寿命が近づくと、膜の穴が汚染物質で塞がります。この場合、フィルターは水を通さなくなるため、フィルターが機能していないことがすぐに分かります。この時点で、カートリッジを交換してください。

カートリッジの寿命が近づいた場合

カートリッジの寿命が近づくと、水を流すためのポンプする回数が増えます。最終的には、推奨の最大回数ポンプしても、水が流れなくなります。新しいカートリッジを装着する前に、以下を確認してください。

- ボトル内の水位を確認してください。水位が低くなると、流れが悪くなります。
- カートリッジが汚れやごみで覆われていて流れが悪くなっている場合もあるので、ボトルを洗浄します（ボトルの洗浄方法に関しては10ページを参照してください）。

性能および技術データ

最低作動温度	0 °C以上
最高作動温度	50 °C以下
最低保管温度*	マイナス10 °C以上
最高保管温度	50 °C以下
初期流量**	LifeSaver bottle 1500UF (1.3 L/min @ 0.25 Bar (g)) LifeSaver bottle 4000UF (2 L/min @ 0.25 Bar (g)) LifeSaver bottle 6000UF (2.5 L/min @ 0.25 Bar (g))
濾過総水量**	LifeSaver bottle 1500UF (1500リットル) LifeSaver bottle 4000UF (4000リットル) LifeSaver bottle 6000UF (6000リットル)
カートリッジを含むボトルの乾燥時の重量	約635グラム
ボトル容量	750 ミリリットル

製品原料と流出される水は、BPAおよびBPSを含みません。

微生物濾過効率

細菌低減率***	>99.9999% (Log 6)
ウイルス低減率***	>99.99% (Log 4)
シスト低減率***	>99.998% (Log 4.8)

化学物質の低減

オプションの活性炭フィルターは、塩素、殺虫剤、複数種類の重金属の含有量を低減し、味とにおいを改善します。

LIFESAVER® ボトルのコンプライアンス：

検査は、NSF/ANSI P231の基準に適合しています。これらのユニットは、標準使用の範囲を超える濾過能力を試験するため、2種類の水を使って検査しています。すべての数値は、汚染された下水を想定した負荷をかけた試験で得られた結果です。

*使用を開始した製品は、凍結させないでください。

**注入する水の組成と濁度により、流水効率と濾過総水量は変動します。

***NSF/ANSI P231 プロトコルに基づいた、2015年1月5日発行のBCS 研究所による検査。

よくある質問：

Q. 追加のカートリッジや交換部品はどこで購入できますか？

A. 交換用カートリッジやその他のLIFESAVER®ボトルの消耗品は、www.iconlifesaver.euとwww.iconlifesaver.comで購入可能です。

Q. 使用済みカートリッジはどこに廃棄しますか？

A. カートリッジはリサイクル可能なプラスチックでできていますので、ご使用の地域のルールに従ってリサイクルセンターなどで処分してください。ご使用の地域によってリサイクルができない場合には、通常の家庭ごみとして処分してください。

Q. LIFESAVER®ボトルは水以外の液体を濾過できますか？

A. LIFESAVER®ボトルは水のみを濾過するよう設計されています。甘味飲料、炭酸飲料、アルコールやその他の液体を濾過するには設計されていません。

Q. LIFESAVER®ボトルの寸法は？

A. LIFESAVER®ボトルの寸法は、高さ300mm、最大直径90mmです。

Q. 活性炭フィルターはどの位の量を濾過できますか？

A. 各活性炭フィルターは、交換が必要になるまで約250リットル濾過することが可能です。長期間ボトルを保管する場合には、再び使用する前に古い活性炭フィルターを取り除き、新しいものと交換してください。新しいフィルターの装着方法に関しては、9ページを参照してください。

Q. LIFESAVER®ボトルを使って尿を飲む目的で濾過することはできますか？

A. LIFESAVER®ボトルを使って尿を濾過すると、微生物汚染を取り除くことができます。しかし、尿には一定量の塩分が含まれているため、濾過した液体にはLIFESAVER®ボトルが取り除けない塩分が一定量溶けています。尿の濾過を繰り返すごとに、この塩分は増加します。

塩分のレベルが危険な水準に達するまで、最大4回の濾過が可能と考えられます。しかし、LIFESAVER®ボトルをこの目的で使用する前に、他の水源を探すことをお勧めします。

Q. LIFESAVER®ボトルを使って海水から塩分を濾過することはできますか？

- A. 塩分は水に溶けているので、ボトルは海水やその他の塩分を濾過することはできません。LIFESAVER® テクノロジーは、水に混入している粒子のみを取り除きます。

Q. ポンプの動きが硬くなりました。

- A. ポンプチューブのシリコングリースが減少したのが原因と考えられます。14ページを参照してください。

Q. ベースを緩められません。

- A. 圧力がかかりすぎている、またはベースを締めすぎている可能性があります。これを解決するためには、ノズルを1時間開けたままで放置してからベースを緩めてみてください。それでも緩まない場合には、プラスチックのベースを柔らかくするためボトルをお湯につけてから、ベースを緩めてみてください。

Q. ポンプしているのに水が出てきません。

- A. カートリッジの寿命がきたか、洗浄が必要です。ボトルの洗浄方法に関しては10ページを参照してください。

国際限定保証

LIFESAVER®ボトルをご購入いただきありがとうございます。本製品もしくは当社の他の製品に関するご質問がある場合には、当社ホームページからお気軽にお問い合わせください。

Icon Lifesaver®社から直接購入された場合、Lifesaver正規代理店から購入された場合には、材料及び製造による不具合に対して、購入日から2年間の国際保証をいたします。購入日から2年以内に、LIFESAVER®ボトルに不具合が生じた場合には、購入した小売業者にご返品ください。Icon Lifesaver®社は、損傷を受けた製品を当社で確認して修理もしくは交換いたします。

LIFESAVER®ボトルを購入した日付が明記された購入の証明となるものを必ず保管してください。購入日付の証明ができない場合は、保証に基づくサポートを受けることができませんので、十分ご留意ください。この国際限定保証は、お客様の法的権利を損なうものではありません。

この保証は譲渡不可能で、中古品を購入した場合には適用されません。

免責事項

本文書に掲載された情報およびデータは、当社の一般的な経験に基づくもので、正しいものとされます。当社はこれらの情報を誠意を持って、当社の製品の選択・使用の指針となるよう提供しています。当社製品が使用される条件は当社の管理の範囲外のため、この情報は最終的な製品の性能を保証するものではなく、当社は当社製品の使用に関する責任を一切負いません。当社製品の品質は、販売条件により保証されています。既存の工業所有権は順守されなければなりません。

© 2016 Icon Lifesaver Ltd. は全ての権利を留保します。特許・意匠は出願中または登録取得済みです。LIFESAVER® は登録商標です。以下はLIFESAVER®グループ社の商標です:- FOR A HOSTILE WORLD™、FILL・PUMP・DRINK™ および FAILSAFE™

本取扱説明書に掲載されたすべての詳細は、印刷時点で正しいとみなされます。当社はここに記載された製品に改良・変更を加える権利を有します。

お問い合わせ先

Icon Lifesaver Ltd
Hall Chase, London Road
Marks Tey, Colchester
CO6 1EH, UK

当社のウェブサイト: www.iconlifesaver.eu
当社のウェブサイト: www.iconlifesaver.com
電話番号: +44(0)1206 580999

